



## オミクロン株で「年末年始の対応」指摘

### 松原のりかず 市議会コロナ特別委員会で

#### 教育委は 本年夏の 失敗経験 を活かせ！ **23日**

12月23日、岐阜市議会コロナ特別委員会が開会されました。設置以来、健康部など各部に現状報告などを受け、指摘・要望などを行なって来ました。今回は、大阪市でオミクロン株の感染者報告（市中）がされる中で、「岐阜市として、オミクロン株の感染拡大した場合の学校現場の対応が、冬に対し具体的に準備されているか」（松原のりかず）体制を促しました。23日時点で、大阪市の状況が「岐阜市で現実化」した場合について『何も考えていない』事が明らかになりました。教育委員会の答弁が不明確で、委員長や委員（自民）からも「明確答弁を」と指摘される場面がありました。

#### 帰省家族から感染した教員、本年夏・・・冬休み明け心配

夏、知事が「帰省について自粛」を呼びかける中、「帰省した教員の家族から教員が感染」する事態が発生。夏休み中で学校の生徒への、教員を介しての感染は、現実化しなかった。しかし、夏休み中という「たまたま」の条件下での事。

危機感を持って「夏の失敗を活かす」準備が教育委員会事務局や学校現場に求められます。「他市のニュースを他市のニュースとして聞くのではなく、**岐阜市ならどう行動するか、と考える姿勢**」が常に求められます。その後、福岡市の感染事例は大阪・京都との関係が報道されました。他、高校受験時の濃厚接触者の受験方救済（別室受験）確認。

#### 「消防調書」読み聞かせだけで、詳しく解らないまま署名？

#### 荏原プラント溶接担当の証言に驚く！ **東部クリーン火災事故裁判傍聴**

12月20～21日、岐阜地裁で東部クリーン火災事故裁判（原告岐阜市、被告荏原P）が行われ、松原のりかず は傍聴。松原が聴きますに、荏原P（第一原因者と思われる）が拘っていたのは「岐阜市が溶接発注した鉄板の裏に何かあるかは確認していない。確認は、岐阜市が溶接を発注しているので（火災の心配は無い）確認の必要も考えなかった（旨）」と、「現場安全点検」に「溶接物の裏の点検」を含まない（旨）の証言には驚きました。さらに、消防署の調書内容に対し「読み聞かせだったので、詳しくわからないまま署名した（旨）」発言や「火災情報は警察から聞いたのか？」「現場検証には警察だけで、消防署員はいなかったのでは？」発言には驚きました。（裏面にづく）

連絡先 岐阜市議会議員 松原のりかず 岐阜市沖ノ橋町1-21 でんわ 253-2500

## 「伝聞で火災調書とることは無い」 **消防**

### 裁判傍聴の必要性で、中消防と意見交換

12月23日、「火災事故調書を取るのに、警察から情報を得て作成する事があるのか」岐阜市消防に訊ねました。ところ、「伝聞（警察からの）で火災調書を取る事は無い」の答弁があり納得したところです。裁判での荏原 P 証言者の「現場検証は警察だけで、消防はいなかったのでは（旨）」発言が、もし「不正確な消防調書に、署名をさせられた」かのような証言だとすると、裁判中での証言であり、重要です。

証言の「不正確な調書」や「署名のあり方」に、「事実ではない事」がある場合は、「行政の信頼への毀損」が証言された事になる可能性が。消防へは傍聴の必要性を伝えました。次回裁判は、1月12日（予）。

## 岐阜市議会 活動費は領収証 **全部公開**

### 国会の 通信費 **非公開**いつまでつづく？

「1日で100万円」で話題となっています国会議員の通信費について、何の結論も出ないまま年を越そうとしています（領収証の非報告）。岐阜市議会は自民党議員の活動費での不正領収証問題から「政務活動費の見直し」が実行されました。領収証（1円までも）の全部の添付・インターネットでの公開が実施されています。

インターネット公開には、市民請願行動（別処雅樹さん・平和憲法を守る会代表）も大きな力になりました。今回も国会議員の時代遅れには驚くばかりです。税金の使い道は明確にすべきです。また、無所属クラブは領収証の保存期間を5年間から7年間に延長すべきと要求しています。

## ミャンマー国軍が自国民 35 人殺害 **報道**

### **泉 健太** 立憲民主党代表へ要望 **意見書賛成して**

26日、ミャンマー国軍が自国民35人を殺害したその事件が、テレビで流れました。ミャンマーの悲しいニュースが増えました。

無所属クラブは岐阜市議会11月議会で「ミャンマーの軍事クーデターに反対し、民主主義国復帰を求める意見書」を提案しました。しかし、自民・公明だけでなく、立憲民主党関係市議会議員の賛成を得る事が出来ませんでした。残念なことです。11月議会閉会以後、泉健太立憲民主党代表にはこの事実をお伝えし、党の御賛同と意見書への御理解をお願いする要望書を送付いたしました。



松原のりかず  
☎058-253-2500